

### 顔認証で、飲食店の不正打刻防止ニーズに応える 機能追加を実現



## 株式会社プロス 様

導入時期：2025年4月  
導入地域：全国

#### 課題

不正打刻に困っている飲食店の課題を解決できる機能を、自社の飲食店管理システム「Fooding Journal」に追加したい

#### 解決策

飲食店向け管理システム「Fooding Journal」にKPASクラウドのAPIを組み込み、顔認証打刻を実現

“顔認証打刻が自社のサービスを選んでいただく大きな要素になりました。”

株式会社プロス  
店舗運営支援事業部  
カスタマアシスト部  
マネージャー 営業担当  
阿部 雅弘 様

※所属は取材時のものです。

#### 背景

不正打刻を防止でき、狭い飲食店でも設置できる打刻方法を検討  
株式会社プロス様では、多店舗経営を行う飲食店向けの管理システム「Fooding Journal」を運営しており、その機能の1つとしてスタッフの勤怠管理機能を提供しています。飲食店の経営者からは不正打刻を防止する認証方法が求められており、これまでの社員コード入力やICカード認証では、本人でなくても打刻ができてしまう点が課題でした。その他にも、指静脈での認証は専用端末をPCに接続する必要があり、狭い飲食店では設置が難しいこと、また、指を接触させる抵抗感もありました。そこで、不正打刻を防止できる生体認証で、狭い飲食店でも設置できることを選定基準に検討した結果、比較した数社の中からKPASクラウドが採用され、「Fooding Journal」に顔認証打刻機能が実装されました。

#### 導入した理由

専用端末が不要で、お客様が導入しやすいサービスを選択

KPASクラウドを選んだ理由について、株式会社プロスの阿部様は語ります。「『Fooding Journal』は多店舗経営されている飲食店様に提供しているため、数百店舗に導入する場合でも導入コストが抑えられるサービスを求めています。専用の顔認証端末の購入が必要なサービスもあるなか、KPASクラウドはすでに店舗にあるPCやタブレットから使用できる点が魅力的でした。さらに、『Fooding Journal』の料金プランに合わせやすい価格体系をご提案いただいたことも、導入の決め手となりました。飲食店では、正社員に加えて出勤日数が不規則なアルバイトの方も働いているため、顔認証の利用人数や利用回数が一定にならないという特徴があります。しかし、柔軟なご提案をいただいたことで、お客様にも納得してご利用いただけると考えました」

#### 飲食店企業の多店舗化をサポートする管理システムを提供

店舗開発および店舗管理・運営をサポートする各種サービスを提供している株式会社プロス様。飲食店の業務効率化を実現するクラウドサービス「Fooding Journal」は、多店舗展開を目指す飲食店企業に必要な、販売管理や勤怠管理をはじめとする様々なサポート機能を備えています。

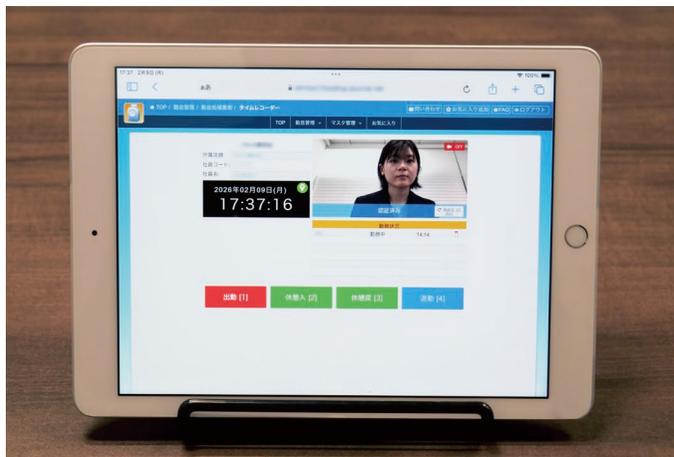
- 所在地：東京都千代田区丸の内1-7-12 サビアタワー 18F
- URL：<http://www.sis-pros.co.jp/>



▲ エントランス

# 顔認証システムを活用した出退勤打刻

(顔認証クラウドサービス「KPASクラウド」Basic)



▲ 壁掛けにも対応できるタブレット端末の顔認証打刻画面。顔認証をすると、「出勤」「休職入」「休職出」「退勤」のいずれかのボタンが押せるようになる



▲ パソコンの顔認証打刻画面。既存の端末を利用できるため、導入コストを抑えられる

## 開発を振り返って

### 担当窓口とのスムーズなやり取りでストレスのない開発を実現

開発を振り返り、「問い合わせ先が明確なことは、顔認証打刻を開発する上で、とても助かりました」と阿部様は話します。「もともと『Fooding Journal』に機能追加をする前提で探していたので、APIを活用できるKPASクラウドはまさに求めていた形でした。また、開発は社内で行うため、不明点があった際にすぐ相談できるか、同じ言語で話ができる人が対応してくれるかということも重要なポイントでした。その点で、パナソニック コネクトさんのお問い合わせ先は、レスポンスが早く、タイムロスがありませんでした。開発は円滑に進み、開始から2ヶ月ほどで顔認証打刻を実装することができました」

## 導入後の効果

### 衛生的で精度の高い認証方法で、飲食店業界ならではの課題を解決

阿部様は、「顔認証打刻を提供する前は、指静脈認証の打刻方法を提案していましたが、専用機器に触らないと認証できないため、衛生面や清掃が必要なのが気になるという声がありました。その点、顔をかざすだけで認証できる顔認証打刻は、衛生的で飲食店業界に合っていました。さらに、顔認証打刻によってストレスのない操作性も強化されたと感じます。飲食店の打刻では、4、5人が同時に打刻するときでも待たせないことが重要です。KPASクラウドの顔認証は顔をPCやタブレットにかざすだけで即座に精度の高い認証ができるため、スムーズな出退勤登録ができます。また、マスクをしていても認証されるためストレスなく使えると導入店舗様からも好評です」と評価します。顔認証打刻オプションは、現在日本全国14企業様で採用され、400店舗以上で利用されています。



▲ 顔情報の登録画面。1つの端末で顔登録と顔認証打刻が可能

## お客様の声

### 顔認証の採用で、ひとつ訴求ポイントが増えたと感じます

KPASクラウドの導入後、「顔認証打刻があるなら『Fooding Journal』を導入しようかな」というお客様も増えていて、ひとつ訴求ポイントが増えたと感じます。従業員の方が他の飲食店企業へ転職されることもあります。そこで『前の店舗は顔認証で打刻をして、使いやすかったです』と紹介してもらえることもありました。実際に利用していた人の口コミで、自社のサービスが広がっていくのは嬉しいですね。さらに、今後はKPASクラウドを活用して、管理者だけがアクセスできるページのログイン管理や、そのページのログ取得をできるようにしたいです。厳格なログインとログ取得が可能になれば、効率的かつ確実に管理することができるため、責任者の負担も減ると考えています。(阿部様)



株式会社プロス  
店舗運営支援事業部  
カスタマアシスト部  
マネージャー 営業担当  
阿部 雅弘 様

※所属は取材時のものです。

## 納入機器 (2026年3月時点)

### 顔認証クラウドサービス KPASクラウド Basic

**KPAS Cloud**  
顔認証クラウドサービス

お問い合わせはこちら

